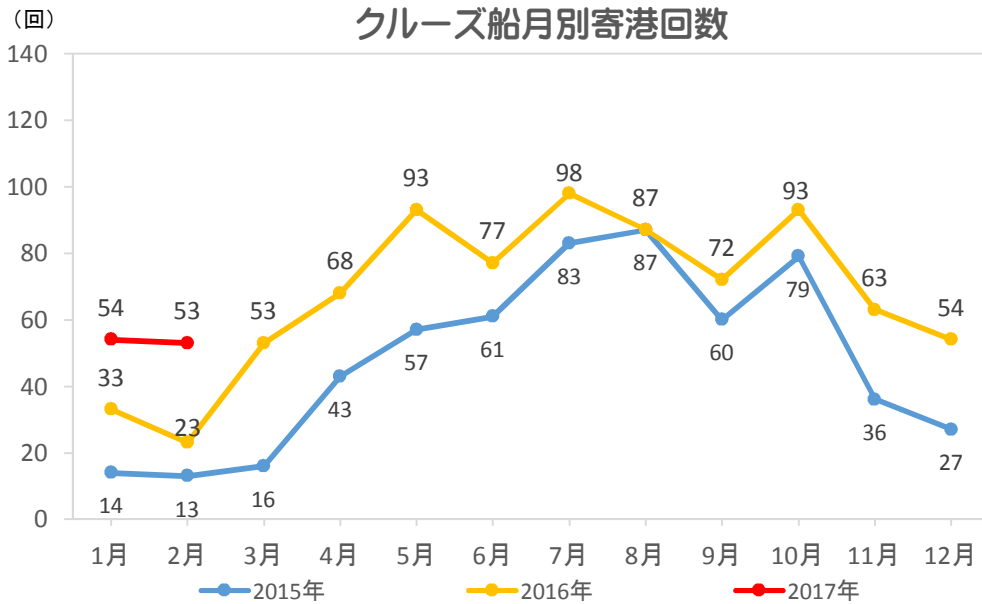


# 九州クルーズレポート (3月号)

○2017年(平成29年)九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数 [2017年2月の速報値]

2017年2月のクルーズ船寄港回数は、53回（前年同期比 2.30倍）  
2017年2月までのクルーズ船寄港回数は、107回（前年同期比 1.91倍）



(単位:回)

クルーズ船の寄港回数	九州管内 (山口県下関港を含む)														参考:全国			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~2月合計	1~12月合計	2月	1~2月合計	1~12月合計	
2015年	外国船社	9	12	9	38	52	53	68	80	59	59	32	26	21	497	21	37	965
	日本船社	5	1	7	5	5	8	15	7	1	20	4	1	6	79	5	32	489
	計	14	13	16	43	57	61	83	87	60	79	36	27	27	576	26	69	1,454
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87	82	64	64	57	50	53	715	43	80	1,444
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11	5	8	29	6	4	3	99	1	16	574
	計	33	23	53	68	93	77	98	87	72	93	63	54	56	814	44	96	2,018
2017年	外国船社	51	53											104		73	139	
	日本船社	3	0											3		2	29	
	計	54	53											107		75	168	
前年同期比	外国船社	1.70	2.30											1.96		1.70	1.74	
	日本船社	1.00	-											1.00		2.00	1.81	
	計	1.64	2.30											1.91		1.70	1.75	

出典: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における2月までの寄港回数(計:107回) ※寄港回数は平成29年3月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
長崎	40回	佐世保	13回	八代	3回	北九州	1回	油津	1回
博多	38回	鹿児島	7回	下関	2回	別府	1回	宮崎	1回

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部  
港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)  
課長補佐 名里 健吾 (なざと けんご)

TEL:092-418-3340 (代表)

TEL:092-418-3379 (直通) FAX:092-418-3037

### ●外国船社のクルーズ客船「MSCリリカ」が長州出島（下関港）へ今年初寄港！

2月21日、下関港（山口県）の長州出島に乗客1,910名を乗せたMSCクルーズのクルーズ客船「MSCリリカ」（65,591ト）が寄港しました。同船の寄港は今年初めてで、下関港へは通算3回目の寄港となります。上陸した乗客は、観光バス約50台に分乗し、観光やショッピングのツアーに参加しました。

今年1月、ランドオペレーター<sup>1)</sup>が下関市内の赤間神宮、カモンワープ等を視察した際、とても好印象を持ったことから、今回の寄港時には下関市内を中心に観光するツアーも盛り込まれ、本ツアーに参加した乗客はバス9台で赤間神宮や唐戸市場などを観光し、下関の歴史や文化に触れ合いました。

また、700名を超す同船クルー<sup>2)</sup>の中には、クルー向けに用意された下関市内にあるショッピングモール「ゆめシティ」を往復するシャトルバスでショッピングに向かったり、タクシーを利用して下関市内の観光を楽しむなど、限られた滞在時間を有意義に過ごしていました。

同船が寄港した岸壁では特産品の販売も行われており、乗客は下関でのお土産品を購入し、船に乗り込んでいきました。

寄港当日はテレビ局も取材に来ており、インタビューを受けた下関市港湾局振興課の時任課長は「より一層（下関市に）活気が出てくるのでは」と今後のクルーズ客船寄港に期待を寄せていました。



今年初めて長州出島に寄港した「MSCリリカ」（下関港）



下関市内を観光する乗客（赤間神宮）



上陸後、ツアーへ出発する乗客

1) 旅行会社の依頼を受け、旅行先のホテルやレストラン、ガイドやバス・鉄道などの手配・予約を専門に行う会社のこと。

2) 船・航空機・列車などの乗組員。

## ●外国船社のクルーズ客船「サファイア・プリンセス」と「ノーティカ」が長崎港へ同時寄港！

2月28日、プリンセス・クルーズのクルーズ客船「サファイア・プリンセス」（115,875ト）と オーシャニア・クルーズのクルーズ客船「ノーティカ」（30,277ト）が長崎港へ同時寄港しました。

三菱重工長崎造船所で建造され、当時、日本で建造する客船としては史上最大級<sup>3)</sup>となった「サファイア・プリンセス」は、これまでも頻繁に長崎港へ“里帰り”しており、今回は2017年に入ってから7回目の寄港となりました。2016年も4月から12月まで、毎月長崎港へ寄港しており、その年間寄港数は25回に達しています。

「ノーティカ」は、プレミアムクラスのクルーズ客船ながらドレスコードはスマート・カジュアルなど、肩肘張らずに楽しめる客船として知られ、長崎港へは前回の2014年3月以来、約3年ぶりの寄港となりました。



長崎港に同時寄港したクルーズ客船「サファイア・プリンセス」(手前)と「ノーティカ」

3) 三菱重工長崎造船所は、2016年春に124,100トのクルーズ客船「アイダ・プリマ」をアイダ・クルーズへ引き渡している。

(参考) 九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と乗船客数 [2月実績]

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
長崎	20回	52,794人	鹿児島	4回	8,858人	八代	1回	4,888人
博多	18回	52,393人	下関	1回	1,910人			
佐世保	8回	9,353人	北九州	1回	2,919人			

※寄港回数及び乗船客数は、平成29年3月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

### 「クルーズ振興」に関する情報提供HP

#### ●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

[http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise\\_report/cruise\\_report.html](http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise_report/cruise_report.html)

→ 九州管内(下関港含む)のクルーズ振興に関する情報を公表しています。公表済み「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

#### ●国土交通省 港湾局

[http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk4\\_000019.html](http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000019.html)

→ 日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。

